

～台風等に備え洪水対応演習を行いました～

5月11日（木）・12日（金）荒川ダム総合管理所では今期の洪水期（7月から9月の洪水が発生しやすい期間）に発生する台風や大雨に備えて洪水対応演習を実施しました。

荒川ダム総合管理所が管理する浦山ダムと滝沢ダムの目的の一つに「洪水調節」（台風等の大雨により、ダムに流れ込む水の量が増えた場合、その多くをダムに溜め込み、ダムから下流へ流す水の量を少なくすることにより下流の洪水被害を軽減すること）があり、大雨が降ったときに備え、定期的に訓練を行い、万全の態勢を整えています。洪水対応演習では、ダム放流時の危害防止の措置（関係機関への通知、放流警報等）やダムの洪水調節操作の手順について、実働若しくは机上による訓練を行いました。

